



# 環境報告書2016

札幌大同印刷株式会社

## THE HISTORY OF THE PRINT

紀元前	30000年頃	現在、知られる最古の洞窟壁画が現れる
	4000年頃	古代バビロニアで押圧印刷が始まる
	3000年頃	古代メソポタミアで文字を発明 古代エジプトで水草パピルスの茎を加工して書写の材料にする
	2200年頃	古代エジプトで現存する世界最古のパピルス文書「パピルス・プリス」完成
	1500年頃	フェニキア人がアルファベットの原型を発明する
	1400年頃	中国で漢字の原型となる甲骨文字が使われ始める
	300年頃	古代エジプトにアレクサンドリア図書館が造営され学術の中心地となる
紀元後	100年頃	中国の蔡倫が実用的な漉き紙方法を確立し普及する
	285年頃	日本に漢字と紙が伝わる
	700年頃	中国で木版印刷が行われる
	770年	現在製作年代が判明している世界最古の印刷物「百万塔陀羅尼」が日本で印刷される
	1300年頃	中国で活字による活版印刷が始まる
	1445年	ドイツのグーテンベルクが金属活字による活版印刷術を確立する
	1810年	イギリスで蒸気機関を使った圧胴印刷機を開発し大量印刷が始まる
	1837年	フランスのダケールが銀版写真法を発明する
	1840年頃	ヨーロッパで紙の大量生産技術が確立される
	1846年	アメリカのホーが輪転印刷機を製作し大量の新聞印刷が可能になる
	1882年	ドイツのマイゼンバッハが交差スクリーンを完成する
	1893年頃	アメリカのエジソンが晒写版印刷を発明する
	1904年	アメリカのルーベルが紙に印刷する平版オフセット印刷を発明する
	1918年	日本の築地活版製造所が邦文活字の鋳造を開始する
	1924年	日本の石井と森澤により写真植字機が開発される
	1950年	アメリカのPDI社がカラースキャナ（電子製版機）を実用化する
	1959年	アメリカのハロイド社がPPC複写機を実用化する
	1985年	アメリカのアルダス社がページメーカーにポストスクリプトとLeserWriterを組み合わせ DTP（Desk Top Publishing）の概念が誕生する
	1996年	アメリカのコダック社がサーマルCTP（Computer to Plate）システムを製品化する

## 会社概要

### 社名 札幌大同印刷株式会社 SAPPORO DAIDO PRINTING CO.,LTD.

創業 1954年8月10日(昭和29年)  
資本金 56,950,000円  
従業員数 83名(2017年6月現在)  
所在地 厚別本社／制作室・製造部  
〒004-0003  
札幌市厚別区厚別東3条2丁目1番1号  
電話 011-897-9711 (代表)  
豊平営業所／営業本部・企画室  
〒062-0905  
札幌市豊平区豊平5条5丁目2番25号  
電話 011-823-6115 (代表)

事業概要 [ 商業印刷 ]  
パンフレット・リーフレット・カタログ・チラシ・  
ポスター・カレンダー・メニュー・会社案内・写真  
集・雑誌・PR誌・会報誌・社内報・記念誌・書籍・  
DM・名刺・封筒・POP・パッケージ 等  
[ デジタル関連 ]  
Webデザイン・システム開発・データベース構築・  
プログラミング 等  
[ その他 ]  
PR企画立案・マーケティング・ノベルティ・グッズ・  
DVD制作・屋内外広告看板・イベント事業の  
企画運営 等

## 報告書概要

### 本報告書について

札幌大同印刷は、環境保全活動の情報を開示し、発信することが私たちを支えていただく多くのステークホルダーと対話を図るために重要なコミュニケーションツールのひとつとして位置付けするとともに、全従業員への成果や他部門の取り組みなどを共有することを目的として、報告するものです。  
限られた誌面の中で、活動のすべてを掲載することは出来ませんが、私たちが取り組む等身大の環境保全活動の報告として、ご理解をいただければ幸いです。

### 対象期間

2016年1月1日～12月31日  
2016年度の活動を中心としましたが、一部の項目については過去及び現在継続中の物も含まれております。

### 対象範囲

札幌大同印刷株式会社における環境保全活動や実績を中心に掲載しています。

### 報告書の仕様

本報告書は、環境への負荷軽減を図るため、小ロット印刷に適したオンデマンド印刷を採用し、印刷時の電力使用量と印刷用紙を抑制しました。また、本報告書用に改めて印刷用紙を発注するのではなく、事業活動の中で余ったり、古くなつて製品として使用出来なくなつてしまつた印刷用紙を使用しています。また、より多くの人が見やすいよう、色づかいなどに配慮したデザインを心掛けて作成しました。

### 本報告書に関するお問い合わせ

札幌大同印刷株式会社 厚別本社 制作室（環境担当）  
〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条2丁目1番1号  
TEL 011-897-9711 FAX 011-897-9715  
札幌大同印刷 HP  
<http://www.dioce.co.jp>  
環境情報 Ecology Report  
<http://www.dioce.co.jp/daido/iso/>

## 社会や時代から求められる企業を目指して

2016年度は、環境負荷を軽減するための大きな動向はありませんでしたが、コピー用紙の使用量が前年度を大幅に上回ってしまいました。これは環境マネジメントシステムの導入を始めた2003年のA4換算で50万枚に迫る勢いとなっていました。

要因として、年間を通してページ物も多く、正確性を確保するため複数の校正者の確認が必要であったり、そのため校正回数も枚数も増加してしまったことや、人の入れ代わりに対して新しい従業員たち向けの基本的な教育に重点が置かれていたかったことで、取り組みに対して意識の低下を招いてしまったことなどが挙げられ、なぜ環境への取り組みをするのかという基本に立ち返る良いきっかけとなったと考えます。

これを機に、今一度私たちの足元を見つめ、次にどうプラスに変えていくかを全員で考え、一人ひとりが行動に移していくけるようPDCAを繰り返し回して改善に努めていきたいと思います。

環境報告書は、多くのステークホルダーとのコミュニケーションツールでもありますが、私たちが環境への取り組みを振り返るための大切なツールでもあるということを再認識したことにより、改めて継続して発行したいと考えております。

札幌大同印刷は、この環境報告書を通して情報を開示し、持続的な社会の実現に向けた取り組みを継続し、時代の趨勢を見極め、社会や時代から求められる企業を目指して参ります。これからも、皆さまからの一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



札幌大同印刷株式会社  
代表取締役社長

本 門 翼

---

### 経営理念

制定 1991年1月1日

私たち 表現・言論・出版の自由を守り  
印刷文化を通して  
健全な社会の発展に貢献する

---

### 行動指針

制定 1991年1月1日

私たち お客様の志向を十分に認識し喜ばれ  
信頼される企業を創造する

私たち 職業人としての誇りと自覚をもって  
自己の能力を研鑽し發揮するよう努力する

私たち 互いの人間性を尊重し  
幸福の実現を目指す

### 人と人をつなげ、豊かに。

人と人がつながる時。人と街がつながる時。人と何かがつながる時。そこにはいつも「伝えたい想い」があります。

さわることも、見ることもできない人の想いを、ある時は手ざわりのあるもの、ある時は見て楽しむもの、読んで心が揺さぶられるものへと生まれかわるよう、私たちは印刷技術を通してものづくりを続けてきました。

特別な何かを持っているわけでもない北海道の一企業でありながら、60年以上にわたって続けられた理由。それは、お客様ひとりひとりの「伝えたい想い」としっかり向き合える会社であったこと。ひとつひとつの工程で伝えたい想いをリレーし、考え、手を動かし、私たちにしかできないコミュニケーションを生みだしてきたからではないでしょうか。

たくさんの伝えたい想いをつなげたい。人と人、人と街、人と新しい何かをものづくりでつなぐ専門家。そんなしあわせな職業であることを自覚し、つなぐ技術で人を、街を、豊かにしていきたい。

新たな一步を踏みだす札幌大同印刷の想いです。

### 札幌大同印刷株式会社が目指す企業像

札幌大同印刷は、先人たちが多くの試行錯誤を繰り返して発展させてきた印刷文化と、印刷技術を通して、人から人へ、人から社会へ、何らかの良い影響を与えて、健全な社会の発展に貢献していきたいという経営理念のもと、皆さんに喜ばれ、信頼され、選ばれる企業を目指しています。

私たちが得意としている分野「印刷」。そして、札幌大同印刷にしか出来ない「発想」と「提案」。これらの価値を皆さんに提供することが、人と人をつなげ、豊かな生活文化、そして地球環境への貢献を果たし、札幌大同印刷が成長し続けるために全従業員が同じ方向にベクトルを合せ、持続可能な社会の実現を目指しています。

### 理 念

私たちは、健全で美しい地球環境の保全を最重要課題のひとつととらえ、印刷及び印刷関連事業、マルチメディア事業の推進と、地球環境保全との調和に努め、地球に優しい事業活動を継続して実践し、豊かな自然環境を将来世代へ引き継ぎ、北海道の企業として快適な地域社会の実現に貢献します。

### 基本方針

1. 事業活動全般によって生じる環境への影響を認識し、環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を含め、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 事業活動全般にかかる環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、自主基準を定めて管理し、環境リスクを回避します。
3. 環境保全のため、次の項目を環境管理における重点テーマとして取り組みます。
4. 環境方針を達成するため環境目的・目標を設定し、全事業所・全従業員をあげて環境管理を推進します。
5. 環境方針は札幌大同印刷で働く、または組織のために働くすべての人に周知し、環境保全の意識向上に努めます。また、利害関係者への周知により環境マネジメントシステムの理解と協力を要請すると共に一般の人にも開示し、入手可能とします。

### 環境管理における8つの重点テーマ

- 1) 省資源・省エネルギーの推進
- 2) 車両による排出ガスの管理と削減
- 3) 製造過程で使用する有機溶剤などの管理と削減
- 4) 廃棄物の管理と削減、リサイクル化
- 5) 製品事故の削減
- 6) 環境に配慮した資材、企画の提案とお客様サポート
- 7) 環境情報の公開
- 8) 地域社会への貢献



## 01 TOPICS

### こどもペーパーサポーター

paper supporter of the child

印刷用紙を機械毎の大きさに合せて断裁する際に発生する端切れや、オンデマンド印刷で発生する印刷予備紙の余り、古くなり黄色く変色してしまうなど製品として使用が出来なくなった印刷用紙など、リサイクルされる前に有効に使ってもらおうと、異年齢集団での遊びを通して仲間づくりや子どもたちの校外(放課後)生活を豊かにし、地域の交流を深めることを目的とした札幌市児童会館の活動に役立てていただこうと、北郷児童会館・上野幌児童

会館の2館に紙を提供しました。北郷児童会館では「標語」づくりに、上野幌児童会館では近隣の児童会館5館合同で、「紙かみサマーランド～パイレーツ・オブ・カミビアン～」という行事を行い、たくさんの児童たちが紙工作や紙を使ったお買い物ごっこなどを一日中楽しみました。

普段、児童会館で使用する紙の枚数が制限されているため、たくさんの紙を思いっきり使えるとあって、子どもたちが大喜びでしたとの報告をいただきました。

また、2015年に紙を提供したエルムの森児童会館では、高学年向け事業「メラメラクラブ」という活動が立ち上がり、活動用のノートとして使用しましたとの報告もいただいています。

札幌大同印刷は、子どもたちが自由に利用でき、遊びを通して楽しく学べる札幌市児童会館の活動を、これからも紙を通して応援して参ります。

## 02 TOPICS

### エコ育広場2016

ecoikuhiroba 2016

2016年4月9日(土)、札幌エルプラザ公共4施設内の札幌市環境プラザと札幌市消費者センターの2つの展示コーナーにて開催された環境教育イベント「エコ育広場2016」に出展しました。

印刷の歴史や技術とともに、環境問題を知つもらうきっかけづくりになるよう、ドイツゲームのアイデアを活用したクイズゲームを製作してゲームを行いました。また、印刷用紙の端切れで作ったメモ帳なども配布しました。

イベントには、親子や友だち同士、児童会館のグループなど160名以上の来場者があり、盛況となりました。ご来場いただいた皆さま、ゲームに参加していただいた皆さま、誠にありがとうございました。



## 03 TOPICS

### 札幌市円山動物園応援グッズ

sapporo maruyama ZOO supporter

未来を担う子どもたちが、地球のことや動物たちの未来のことを楽しく考えるきっかけづくりとして、シロクマやレッサーパンダなど、円山動物園にいる動物たちをモデルにした「どうぶつぬりえ」「ZONOTE」を、札幌市円山動物園公認応援グッズとして制作販売し、収益金の一部を円山動物園の支援となるよう寄付しています。

2016年9月には、～アフリカのなかまたち～をテーマに、ミーアキャットやライオン、マサイキリン、ダチョウ、モモイロペリカンなど、アフリカにいる動物たちを紹介した「どうぶつぬりえ」の第3弾と、「ZONOTE」かばバージョンを追加しました。

「人と動物と環境の絆をつくる動物園」として、札幌市民に愛される札幌市円山動物園を、ものづくり(印刷)を通してこれからも応援して参ります。



## 環境方針重点テーマの目標と実績

環境保全活動を推進するため、札幌大同印刷の環境方針に基づき、重点テーマから目標を12項目に定めて、事業活動すべてが地球環境とつながっていることを意識し、環境保全活動に努めています。

### 2016年度 環境目的・目標の達成状況

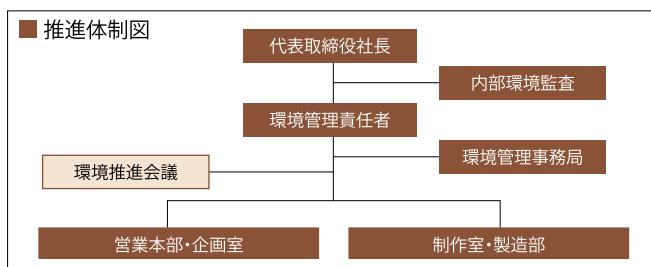
※自己評価 ○目標達成 ▲目標未達成

環境方針重点テーマ	環境保全活動目標	2016年度実績	評価
省資源・省エネルギーの推進 環境方針-3(1・2)	電力使用量の削減	クールビズなどの実施 使用量 前年度比96.88% 3.12%削減	○
	コピー用紙使用量の削減	校正の電子化・裏紙再利用・在庫管理の徹底を実施 使用量 前年度比132.67% 32.67%増加	▲
	印刷予備紙の削減	損紙の再利用などを実施	○
	エコドライブの推進	エコドライブの研修・低公害車の導入を実施	○
化学物質の管理 環境方針-3(3)	揮発性有機化合物(VOC)の削減	環境対応品の調査及び検証を実施 結果として代替品となるものはありませんでした	▲
循環型社会形成の推進 環境方針-3(4・5)	廃棄物管理と削減	リサイクル化への推進継続 産業廃棄物排出量 前年度比102.2% 2.2%増加	▲
	製品事故の削減	工程毎チェックリストの添付・掲示・5S運動の徹底 発生件数 前年度比13件削減	○
環境パートナーシップの推進 環境方針-3(6)	大同特色インキの提案	特色インキで印刷をご希望の際に提案を実施	○
	環境に配慮した紙の提案	環境ラベル系印刷用紙をご検討の際に提案を実施	○
	環境配慮型製品の提案・サポート	印刷物以外のノベルティ製作などの受注時に提案を実施	○
	環境情報の公開	環境報告書の発行・ホームページでの情報公開	○
	地域社会貢献活動	環境報告書展・キャンドルナイト・ごみ拾い・環境科学展・エコ育広場などに参加協力 円山動物園の応援グッズ製作販売	○

### 環境マネジメント概要

#### 環境保全推進体制

効果的な環境マネジメントの運営を推進するためにPDCAサイクルを継続的に行い、役割と権限を明確にして環境保全活動の円滑化に努めています。



#### 環境教育

環境保全の基礎知識や自覚の向上を図るため、全従業員を対象に環境教育を実施しています。また、様々な環境問題への取り組み方などを掲示、配布するなど、継続的に従業員への啓発を行っています。



## 事業活動による マテリアルバランス

事業活動に必要な資源やエネルギー、それにともなう廃棄物の排出量などのデータを集計して把握し、多岐に渡る環境影響を評価し、札幌大同印刷の環境目的・目標に反映しています。

## 印刷事業フローとマテリアルバランス

INPUT (投入)		SAPPORO DAIDO (事業内容)		OUTPUT (排出)	
エネルギー		営業		二酸化炭素 (CO2換算)	
電気	320,929 kw	物品やサービス、情報、人などを結びつけます。		電気	114,572 kg
ガス	131,3 m <sup>3</sup>	企画・制作		ガス	289.7 kg
灯油	5,371 L	■企画 お客様に合わせたコンセプトをまとめ、企画立案します。		灯油	13,481 kg
ガソリン	21,695 L			ガソリン	50,115 kg
資材・原材料		制作・編集		合計	178,547.7 kg
印刷インキ (植物油インキ)		コンセプトに沿ったビジュアルや文章などを駆使し、表現します。		廃棄物	
一般印刷インキ	4,750 kg	■製版出力 テキストや画像データなどを適切な印刷用のデータに変換します。		一般廃棄物	32.98 m <sup>3</sup>
特色インキ	494 kg			再生資源 (有価物)	
合計	5,244 kg	■刷版 校了となった印刷用に変換されたデータを、印刷用の原版にします。		古紙	162,120 kg
印刷用紙	595.1 t			アルミニ版	5,840 kg
コピー用紙 (A4換算)	497,750 枚	■Web ホームページやプログラムの企画制作をします。		合計	167,960 kg
刷版PS版	7,720 kg			再生資源 (産業廃棄物)	
製本針金	145 kg	製造		廃アルカリ	2,288 kg
化学物質		■印刷 印刷原版を印刷機に設置し、お客様の要求を印刷で再現します。		焼却・埋立 (産業廃棄物)	
刷版現像液	215 L			紙くず (再生不可)	9,700 kg
印刷溶剤	5,172 L	■製本・加工 刷り上がった印刷物を、断裁、折り、製本など最終的な製品に仕上げます。		廃油 (インキ類)	2,867 kg
トルエン	420 L			廃油 (機械洗浄油)	1,133 kg
梱包・納品		完成した製品を、お客様の指定する形に梱包し、期日までに指定の場所にお届けします。		合計	15,988 kg

## 法令等の順守

札幌大同印刷の事業活動、製品及びサービスにおいて、環境関連法規制や地域の条例・協定などを順守することはもとより、自主基準を設けて環境汚染の未然防止に努めています。

2016年度において、環境関連法規制等に関する違反や指摘、指導などはありませんでした。

用語解說

## ■ 特色インキ

印刷のプロセスカラー（CMYK）だけでは再現できない色を表現するために調合されたインキのこと。  
1・2色だけで印刷されることもあります。

## ■ 損紙

印刷や製本作業中のさまざまな要因から、製品として使用できなくなつた用紙のことで、印刷業界では別名ヤレ紙ともいう。

## 揮發性有機化合物

(VOC=Volatile Organic Compoundsの略語)  
印刷機械の洗浄剤に含まれるトルエンなどの物質で、大気中の光化学反応により光化学スモッグを引き起こす原因物質の一つとされています。

## ■ 環境ラベル系印刷用紙

再生紙使用マークやエコマークなど、印刷用紙に添付されたラベルで製品やサービスが環境に配慮されたことを示す情報が表示された印刷用紙を指しています。

#### ■ PS版 (Presensitized Plateの略語)

紫外線により感光する感光層をアルミ板に塗布したもので、オフセット印刷の感材として使用されます。

## 環境保全活動の概要

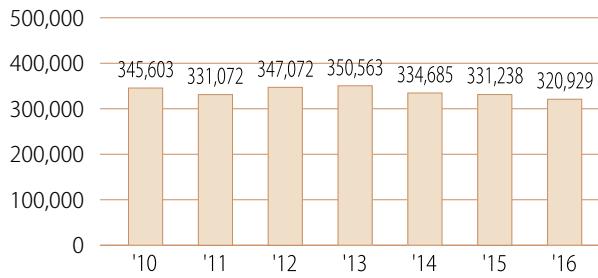
地球温暖化の防止や生物多様性の保全、循環型社会形成の推進、環境汚染の予防、環境への配慮を考えた提案など、事業活動において私たちが継続して出来る環境保全対策に取り組んでいます。

### 省資源・省エネルギーの推進

#### 電力使用量の削減

パソコンで作成したデータを、刷版工程で印刷の原版となるPS版に直接データを焼き付けるCTP方式を導入しており、従来の製版工程を大幅にカットすることで、制作・出力・刷版までの作業工程時間の短縮を実現。電力の削減はもちろんのこと、製版用の機材、資材、廃棄物を大幅に削減。デジタル化による品質の安定にもつながっており、2016年度電力消費量が前年比から3.12%削減することが出来ました。

■ 電力使用量 (kw)



#### 印刷予備紙の削減

印刷の準備段階にて、4色それぞれの版の見当合わせをしたり、インキの濃度を合わせるなど、お客さまよりご依頼いただいた枚数の他に予備紙が必要となることから、損紙を再利用するなど印刷予備紙の削減に努めています。

また、最新型の印刷機やCTPの導入により、印刷準備段階での機械性能や作業効率が向上し、印刷予備紙の削減につながっています。



#### エコドライブの推進

営業活動やメッセンジャーが使用する自動車からの二酸化炭素排出を抑制するため、駐停車時のアイドリングストップや冬場の暖機運転の時間短縮、不要な荷物を降ろして自動車を軽量化にするなどに努めています。

また、自動車の導入時には低排出ガス基準レベル認定自動車の選択に取り組んでいます。

#### コピー用紙使用量の削減

コピー用紙の発注ラインを決めて表示し、在庫管理の見える化を図り、校正のPDF化を推進し、製本工程時に発生する印刷用紙の断裁紙片を有効的に活用するなどの取り組みを行いましたが、前年比から32.67%の増加となりました。

原因として、ページ物が多かったことで校正枚数や回数が増えてしまったこと。人の入れ代わりで部門教育が行き届いていなかったことなどがあげられます。改めて基本に立ち返り取り組みを徹底し、使用量の削減に努めています。

■ コピー用紙使用量 (A4換算枚)

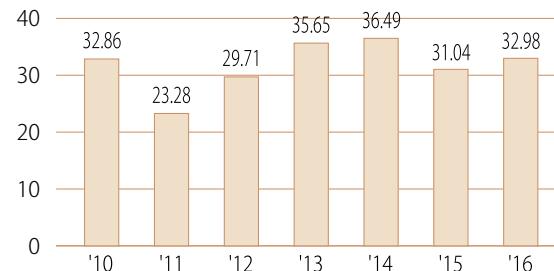


#### 循環型社会形成の推進

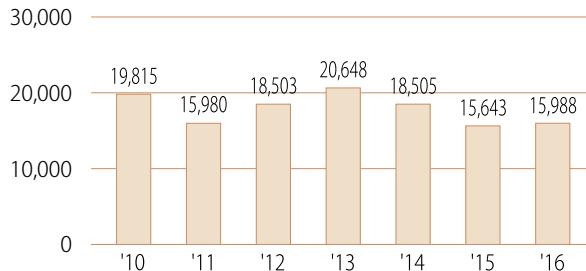
##### 廃棄物の管理・削減

購入前に長く使えるものを考慮するなど、環境への負荷低減を図るためにグリーン購入に努め、各工程で排出される産業廃棄物を適正に処分するために、廃棄物の分別を徹底し、マニフェスト管理票で処分終了まで監視を行なながら、継続して産業廃棄物の削減に努めています。

■ 一般廃棄物排出量 (m<sup>3</sup>)



■ 産業廃棄物排出量 (kg)



## 製品事故の削減

製品事故を未然に防ぐため、工程毎に作業チェックリストを作成し、誤字や脱字から写真の色かぶり、印刷の汚れや色ムラ、乱丁や折ズレなどのチェックを行い、資源の再投入と廃棄物の増加を招かぬよう製品事故の予防対策に努めています。また、在庫の紛失などといった事故をなくすために5S活動の推進を図っています。

製品事故発生の際には、速やかに原因の究明と対策を講じ、各部門への情報共有を図っています。

2016年度は前年比で13件と大幅の削減となりましたが、これからも基本動作の確認と後工程に分かりやすい情報伝達の徹底を図り、製品事故0を目指していきます。

## 化学物質の管理

### 揮発性有機化合物(VOC)の削減

揮発性有機化合物(VOC)であるトルエン・IPAが、札幌市条例の規制対象となるオフセット印刷機械に付属するプランケット胴洗浄用溶剤などに含まれることから、使用量を把握するとともに手順に基づいた日常管理の徹底に努めています。

また、有機溶剤を扱う従業員の安全と健康を守るため、労働安全衛生法に則り、有機溶剤などの健康診断及び作業環境測定を実施し、健康障害の防止に努めています。

環境対応品への転換を図るために、代替品の検証に取り組みましたが、2016年度も代替品となる溶剤はなく、今後も調査と検証を継続し、適正な管理と排出量の削減に努め、揮発性有機化合物の使用0を目指していきます。

## 環境パートナーシップの推進

### 環境に配慮した印刷物などの提案・サポート

持続可能な森林の利用と保護を図ろうと、適切な管理がされている森林から産出した木材を原料として作られ、「森林認証」を受けた紙などに認定された環境ラベル系印刷用紙や、東日本被災地復興を応援するとともに、東北地方に工場を持つ製紙メーカーの紙に、カーボンオフセットの仕組みを取り入れた「震災復興型カーボンオフセット用紙」など、環境に配慮した紙の提案に努めています。

また、無駄となるインキを極力減らすために、使用頻度の高い特色インキ専用の見本帳を用意し、お客様が特色をご希望する場合、出来るだけ見本帳の中からお選びいただくよう、大同特色インキの提案を行っています。

紙やインキ以外でも、印刷時に風力や太陽などで発電された電力を購入して印刷する「グリーン電力制度」や、印刷時に排出される二酸化炭素と相殺する「カーボンオフセット制度」などの提案及びサポートを行っています。

### 用語解説

#### ■ CTP (Computer To Plateの略語)

パソコンで作成したデータを、中間工程である従来の製版フィルムに出力せず、コンピュータから直接印刷機で使用するPS版にレーザーで焼き付ける方法。

#### ■ 見当合わせ

表裏の位置や同一印刷面の各色がずれないように位置を合わせること。

#### ■ 低排出ガス基準レベル認定自動車

NOx(窒素酸化物)やPM(粒子状物質)など排出ガス低減に向け、国が定めた自動車の排出ガス基準に対応した低排出ガス車制度の認定を受けた自動車。

#### ■ PDF

(PDF=Portable Document Formatの略語)紙に印刷するのと同じ状態で、デザインやレイアウトなどのイメージを保存するためのファイル形式。持ち運び自由な文書形式として使われている。

#### ■ 断裁紙片

印刷機械や印刷物の大きさに合わせて断裁機でカットした際に発生する紙切れ。また、印刷した後に絵柄の外側の余白部分を断裁機で紙をカットした際に発生する紙切れ。

#### ■ グリーン購入

製品やサービスを購入する際に環境を考慮し、必要性をよく考え、出来るだけ環境への負荷が少ないものを選んで購入すること。

#### ■ マニフェスト管理票

産業廃棄物の収集・運搬、中間処理、最終処分などを委託する場合、排出者が委託者に対して適正な処理が行われたことを確認する管理票のこと。

#### ■ 5S活動 (整理・整頓・清掃・清潔・躰)

整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字 S を取ったもの。表示での見える化により、無駄な作業や過剰在庫、紛失などがなくなり、安全で効率的な職場環境となる。

#### ■ 色かぶり

写真データが光源の影響によって、特定の色に偏っている状態のこと。

#### ■ 亂丁

製本の過程でページが入れ替わって綴じられている状態のこと。

#### ■ オフセット印刷

PS版からインキを直接ではなく、一度転写してからインキが移される印刷方式。特殊な物を除いて、現在の平版印刷はこのオフセット形式が主流である。

#### ■ プランケット胴

オフセット印刷機の胴のうち、印刷圧を生むゴムプランケットを巻いた中間胴の事。版胴上の画像は一度このプランケット胴に転写され、さらに紙に再転写されます。

#### ■ カーボンオフセット

日常生活や経済活動によって排出された温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部または一部を他の場所での排出削減・吸収量で埋め合わせすること。



## 環境コミュニケーション

社会の一市民として、地域社会に根ざした活動をコミュニケーションを通じて応援するとともに、経営理念に掲げる「印刷文化を通して 健全な社会の発展に貢献」をしてまいります。



### DAIDOクリーンアップ2016

主催:NPO法人 北海道市民環境ネットワーク

私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする、全道一斉ごみ拾いのムーブメント。地球の環境を大切にする心を「ごみ拾い」という、誰でも参加できる身近な行動で表現し、より良い北海道の環境を未来につなげて行こうという「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」の呼びかけに賛同し、厚別本社は2016年6月6日と10月5日の2回、豊平営業所は6月7日にごみ拾いを実施しました。

「ごみ拾いを通して、普段関わらない他部門の人たちと話すきっかけになってよかったです」「朝から体を動かして、外もキレイになって気持ち良かった」「環境にも健康にも良いと思いました」「毎月やっても良い!」など、参加した従業員の感想もあり、ごみを拾うことで身近な環境問題への意識が高まり、社内のコミュニケーションにもつながりました。

## 第10回 環境科学展

主催:札幌市青少年科学館

2016年10月23日・24日の2日間、札幌市青少年科学館で環境問題や保護に関する団体、企業の取り組みを紹介しながら、環境について楽しく学ぶ環境啓発イベントに参加しました。

イベントでは、札幌大同印刷の環境報告書や印刷用紙の端の余った部分の紙をメモ帳にして配布したり、子どもたちには当社オリジナル「どうぶつぬりえ」のダイジェスト版2種類に、自由に動物たちに色をつけてもらいました。



## 環境報告書展

主催:札幌市環境局(札幌市地下歩行空間)

企画・運営:NPO法人 環境活動コンソーシアムえこらぼ(札幌エルプラザ)



事業者と社会を結ぶ環境コミュニケーションの重要なツールである環境報告書などを収集し、市民などに広く公開して取り組みを知ってもらおうと2016年3月14日～16日の間、札幌市地下歩行空間「憩いの広場」で環境報告書展が開催され、札幌大同印刷の環境報告書の展示及び配布をしていただきました。

また、3月17日～3月23日の間、札幌エルプラザ公共4施設内情報センターに移動し、生物多様性に関するパネルなどとともに、環境報告書の展示及び配布をしていただきました。

## さっぽろキャンドルナイト2016

主催:さっぽろキャンドルナイト実行委員会

2016年6月21日夏至の日。1年中で一番長い夏至の日の夜8時から10時までの2時間、「電気を消してスローな夜を過ごそう」と、札幌市内で行われるさまざまな取り組みを「広く市民に知らせる」ことで、「世界に誇れる環境文化都市さっぽろ」の実現を目指そうという呼びかけに賛同し、毎年参加しています。

従業員への残業抑制を呼びかけ、お客さまや従業員の家族などにキャンドルやパンフレットを配布し参加を呼びかけ、省エネだけでなく、環境や社会のさまざまな問題を考え、楽しく行動するきっかけとなりました。



## 割り箸リサイクル活動

回収先:王子エフテックス株式会社 江別工場

使い終わった割り箸が紙の原料に生まれ変わることから、社内で使用済みの割り箸を回収しています。この活動により少しでも社内のごみが減るとともに、資源を大切にする意識付けにもつながり、リサイクル活動にも役立てられています。

## 環境に配慮した印刷物の実績例

環境に配慮した印刷用紙や、印刷時の電力を風力やバイオマスなど自然エネルギーから発電されたグリーン電力で行うなど、さまざまな視点から環境に配慮して作られた印刷物の一例をご紹介いたします。



1-a



1-b



2



3



4

- 1-a『市民活動フォーラムチラシ』 1-b『若者の「働く」を考えるセミナー』 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会様  
2『エコ育広場2016チラシ』 エコ育広場2016実行委員会様 3『Health & Sports Life』 一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団様  
4『必携!さっぽろバス虎の巻』 バス会社3社共同: 北海道中央バス株式会社様 ジェイ・アール北海道バス株式会社様 株式会社じょうてつ様



5-a



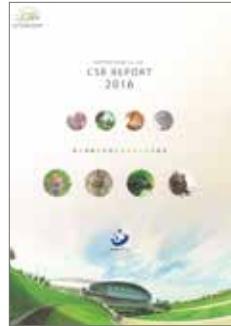
5-b



6-a



6-b



7

- 5-a『地球温暖化ふせぎ隊活動報告書』 5-b『釧路湿原学習支援チラシ』 公益財団法人北海道環境財団様  
6-a『シリーズ2°C未満の道vol,1 パリ協定を踏まえた日本の気候政策』 NPO法人北海道環境カウンセラー協会様 NPO法人北海道グリーンファンド様  
6-b『シリーズ2°C未満の道vol,2 地球温暖化は、解決できるのか?-パリ協定から未来へ』 えべつ地球温暖化対策協議会様 NPO法人北海道グリーンファンド様  
7『CSR REPORT 2016』 株式会社札幌ドーム様



8-a



8-b



8-c



9



10

- 8-a.b.c『さっぽろキャンドルナイト2016-広報物一式』 さっぽろキャンドルナイト実行委員会様

- 9『北海道キャンピングガイド2016』 株式会社ギミック様 10『サイエンステーリング2016スタンプ帳』 北海道大学総合博物館様

## 安全で安心な 社会と職場を目指して

情報管理の徹底と付加価値の高い製品及びサービスの提供に努めるとともに、従業員の能力が発揮できる安全で安心な職場環境づくり、人が輝ける会社づくりを目指してまいります。

### 個人情報保護への取り組み

札幌大同印刷は、情報化社会において、お客さまの安心の提供及び社会的責任を果たすことが重要な責務と考え「個人情報保護方針」を定め、2006年よりプライバシーマークの認証取得をしています。

お客様からお預かりする個人情報を適切に扱うため、事業所毎に管理体制を整え、個人情報の取り扱いを台帳で管理し、情報の内容や形態に応じた保護対策を図り、想定されるリスクに応じた管理を行っています。

毎年、内部PMS監査を実施し、事業所毎に個人情報の管理や取り扱い状況を確認し、問題があれば速やかに改善を行っています。また、日常作業の中での取り扱い手順や社会の動向など、全従業員への個人情報保護に関する教育を実施しています。

2016年度より、約10年続けてきた個人情報保護担当メンバーを、次の世代に引き継いで行こうと一新し、新しいメンバーと旧メンバーでのバトンタッチが行われました。

2016年度において、個人情報の漏洩事故はありませんでした。

札幌大同印刷「個人情報保護方針」については、下記ホームページにてご覧いただけます。

■ 札幌大同印刷プライバシーポリシー  
[www.dioce.co.jp/daido/privacy.html](http://www.dioce.co.jp/daido/privacy.html)



### ハラスメントへの取り組み

札幌大同印刷では、職場における様々なハラスメントは、労働者個人の尊厳を不恰當に傷つけ、能力の発揮を妨げ、会社にとつても職場の秩序や仕事の遂行を阻害し、社会的評価に大きく影響を与える問題として、職場でのハラスメントを「起こさない、起こさせない」ために、男女雇用機会均等法および札幌市男女共同参画推進条例に基づき、「セクシュアルハラスメント等の防止に関する基本方針」を定め、従業員一人ひとりがハラスメントのない快適な職場環境をつくるために、毎年、全従業員を対象にハラスメントの予防・解決のための正しい知識を身につけるための研修を行っています。

また、一人で問題を抱えることのないよう従業員のプライバシーを守るとともに、相談に対応するため事業所毎に相談窓口を設け、従業員が働きやすい職場環境づくりを目指しています。



### 事故・災害などの緊急事態への対応

地震や台風などによる自然災害、火災や印刷などに使用される溶剤・灯油の流出などによる人的事故に対し、各事業所で起こりうる緊急事態を想定して対応手順を定めるとともに、避難経路の確認や避難時の注意事項など、全従業員を対象に教育や訓練を実施しています。

万一発生した場合には、手順に沿った行動に移すとともに、原因の究明や予防対策を見直し、事故の再発防止に努めます。

2016年度において、緊急事態はありませんでした。



SAPPORO  
DAIDO



人と人をつなげ、豊かに  
札幌大同印刷株式会社

<http://www.dioce.co.jp>

2017年6月発行